

1. 補助事業の概要

オートレース補助事業（公益財団法人 JKA による）により、福祉車両の整備の補助事業を行い、車椅子仕様（リフト式）の新車両を購入した。



(1) 事業の目的

メンテナンスをこまめに行ってきたが、18年以上買い替え前の車両を利用者様の送迎に使用してきたが、感染症対策を施しながらの運行には、老朽化ゆえに快適性と利便性にかけての面が目立っていた。

窓を開けながらの走行には、冷暖房設備が間に合わず、夏場には熱中症の危険も伴っていた。また、修理の頻度も次第に増え、それに伴う代車を使用することによる感染リスクの懸念などが目立ってきていた。

(2) 実施内容

新規の車両の導入により、車両や付属装備などの故障もなく、安全に送迎を行うことができるようになった。空調の利き具合も良好で、今日された冷暖房により換気をして社内環境を快適に保つことができるようになった。

空調に関しては、特に11月現在送迎を利用しているデイサービスの利用者様からの感想は無いが、「シートの座り心地がよい」「手すりがシートの近くになり、つかまりやすくて良い」という声を利用者様から頂くことができた。

また、職員からも、「車の振動が少ない」という声のでている。

2. 今後予想される効果

「手すりがシートの近くになる」などの、安全面での効果や快適さも見られたが、今後夏の季節を迎えるにあたって、「換気した中でも冷房が利いている」ということが、利用者様をはじめ、デイサービス職員、ドライバーに衛生的かつ快適に、心安らかに通うことができるデイサービスになれることに寄与する、と考えられる。